

## 学校長挨拶（令和二年度）

今年度、本校2年目を迎えました三原市立木原小学校長 世良 幸枝（せら ゆきえ）です。どうぞよろしくお願いいたします。

木原小学校がある木原町は、三原市の東端に位置し、すぐ東は尾道市です。海拔は、10メートルほどですが、校舎からの瀬戸内海の眺めは抜群です。風光明媚、とはこういうことを言うのだとつくづく思います。

保護者や地域の方々には、日頃より本校の教育推進に対し、深いご理解と温かいご支援をいただいております。人と自然に恵まれた教育環境の整った学校です。受け継いでいる縦割り班活動は継続し、温かい人間関係を育みます。そして、視野を広げ、小学生なりに今の社会状況を見て、課題を見つけ、その克服のために自分がなすべきことを考えるという教育活動を推進しています。そのためにも、多様な体験、本物に触れることなどに力を入れたいと思います。

今年度は新入生を1名迎え、全校児童12名、学級数4学級でスタートしました。学校教育目標を「自らを切り開くたくましい児童の育成～自信を持ち、夢に向かって挑戦し続け、地域を愛する児童の育成～」と掲げ、「少数精鋭」をめざし、教師も子供も「主体的に協働して深く学ぶ」ことや、「個別に最適の学び」を進め、少人数を強みとし、一人一人を大切に育てる教育実践を積み重ねていきます。自分に自信を持ち、失敗にくじけず何度でも夢に挑戦し続けるようなたくましく生きる力、生き抜く力をつける学校を目指したいと思います。また、子供たち個々の能力が最大限発揮される授業づくり、教育活動を進めるよう、取り組んでまいります。

恵まれた自然環境の中、協力的な地域のサポートを得ながら、未来を担う子供たちへの保護者や地域の熱い思いを全教職員で受けとめ、「木原小学校で学んでよかった」と思える教育実践を積み重ねたいと思います。

引き続き、皆様のご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

三原市立木原小学校長 世良 幸枝

